阪口研究室とは？

～快適な情報の共有や伝達を求めて～

どんなことをやるのか？

- 今使っているシステムは快適ですか？
  - そうでないなら改善を目指そう！(あくまでも卒研の一環として)
- 快適なアプリの構築を！ (構築作業も快適にしたい！)
  - 最近はLinked (Open) Data の利活用を中心にしてますが、それに限りません
  - 情報の共有や伝達を支える技術を念頭に
    - 情報の共有や伝達を快適に行う (大目標)
    - そのために様々なアプリケーションシステム (アプリ) が構築されている
    - 「快適」には「安全」も含まれる (結果として「安心」も得られる)
  - 外部サービスに頼らず、Webブラウザ内で入門者向けプログラミング環境を
    - 最近はWebAssemblyにも少し注目中 (かつての言語屋魂:-)

最近取り扱い分野の抜粋 (他研究室と共同のものもあり)
■ Linked (Open) Data の開発・接続・検索 (発見) の支援
■ Linked (Open) Data の整備・拡充への Crowdsouring 利用
(これまでの卒研題目は下記の3年生向けWebページをご覧ください)

キャッチフレーズは「動いてナンボの阪口研」！
電気工学やハードウェアから、ネットワーク全7層、ソフトウェアはOSからアプリケーション、そして図書館学を学んできた指導教員によるアドバイス有☑:-)
・ゼミ等: 週一全体ミーティングが通例(+個別指導等)
(学類ゼミは1～4名程度、大学院生ゼミ0～2名程度の体制)

氏名: 阪口　哲男
Webページ: https://www.sakalab.org/
(3年生向けWebページはここからリンクします)
Eメール: saka あっと slis.tsukuba.ac.jp
研究室: 7D312 (春日エリア7D棟3階)
共同研究室:情報メディアユニオン棟3階7F303-2
(学系共同研究スタジオ3)